

# Market Watching

市場レポート

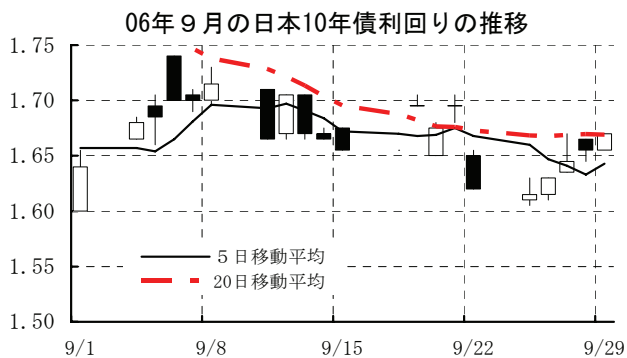
テーマ：マンスリーマーケットレビュー（2006年9月）

発表日：2006年10月2日（火）

第一生命経済研究所 経済調査部  
担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 【債券市場】

		前月の動き					過去の動き					
		月末値	月中高値	月中安値	前月末値	月間騰落率	月間騰落率					
							6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	
金利	日本	TIBOR3M	0.441	0.441	0.439	0.438	+0.3bp	+1.6bp	+1.5bp	+12.6bp	+7.7bp	+9.5bp
		2年債	0.660	0.704	0.597	0.650	+1.0bp	+21.5bp	▲1.5bp	+16.5bp	+1.0bp	▲1.6bp
		10年債	1.670	1.740	1.600	1.620	+5.0bp	+18.5bp	+15.0bp	▲9.0bp	+9.0bp	▲0.5bp
金利	米国	LIBOR3M	5.370	5.391	4.874	5.398	▲2.7bp	+17.8bp	+13.0bp	+10.8bp	+24.3bp	▲1.5bp
		2年債	4.683	4.874	4.633	4.775	▲9.2bp	+14.1bp	+4.2bp	+17.5bp	+11.7bp	▲20.0bp
		10年債	4.578	4.844	4.530	4.726	▲14.8bp	+29.6bp	+20.3bp	+6.9bp	+1.7bp	▲15.7bp
金利	欧州	LIBOR3M	3.417	3.417	3.267	3.264	+15.4bp	+15.3bp	+3.5bp	+7.6bp	+13.0bp	+10.5bp
		独2年債	3.585	3.707	3.489	3.522	+6.3bp	+26.9bp	+8.9bp	▲2.4bp	+21.9bp	▲6.2bp
		独10年債	3.709	3.839	3.658	3.760	▲5.1bp	+28.2bp	+18.0bp	+3.1bp	+8.9bp	▲15.0bp



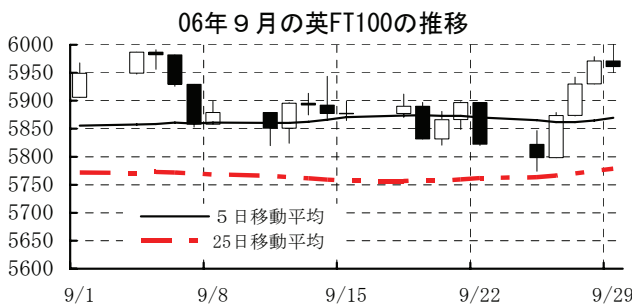
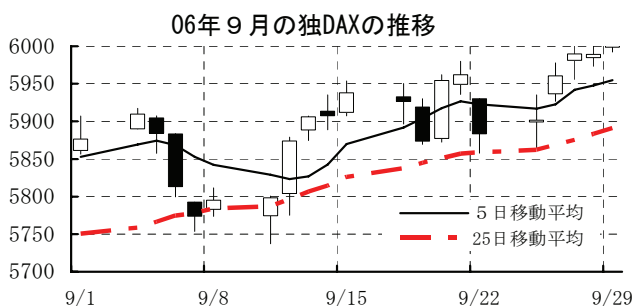
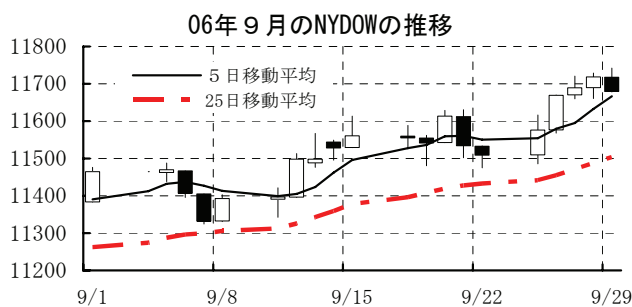
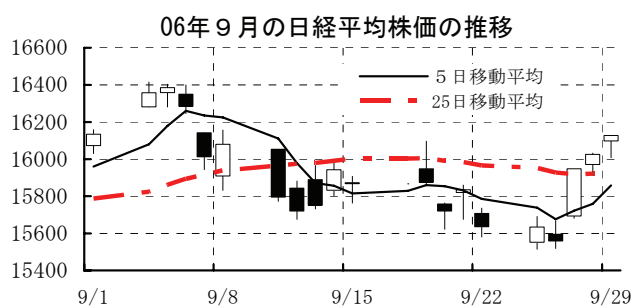
06年9月末の日本の10年債利回りは1.670%と、前月末対比+5.0bp上昇した。月前半は、日銀の金融政策決定会合を前に、前月末の急低下からの反動もあって金利は上昇基調を辿った。その後、決定会合で予想通り利上げが見送られ、福井日銀総裁の記者会見でも年内追加利上げを強く示唆するような発言が見られなかったことから、年内利上げ観測は大きく後退した。月後半も、米金利の低下を背景に、金利は緩やかな低位買い基調を辿った。

米国では、月半ばまでは、金利は一進一退でもみ合いの推移が続いた。経済指標は市場の事前予想の範囲内にとどまるなど比較的底堅いものが目立ったことから、9月20日のFOMCを見極めようとの展開となった。FOMCでは、予想通り利上げは見送られた上、住宅部門など景気が減速しているとの認識をより明確にしたことから、追加利上げ懸念は大幅に後退した。さらに、フィラデルフィア連銀景況指数など予想を大幅に下回る経済指標を受けて、金利は下旬にかけて大幅に低下、10年債利回りは前月末比▲14.8bpの4.578%となっている。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

## 【株式市場】

		前月の動き					過去の動き					
		月末値	月中高値	月中安値	前月末値	月間騰落率	月間騰落率					
							6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	
株式	日本	日経平均	16,127.58	16,414.94	15,513.87	16,140.76	▲0.1%	+5.3%	▲0.9%	▲8.5%	+0.2%	▲0.3%
		TOPIX	1,610.73	1,655.27	1,546.03	1,634.46	▲1.5%	+4.1%	▲0.7%	▲8.0%	+0.4%	▲0.9%
	米国	NYDOW	11,679.07	11,741.99	11,323.84	11,381.15	+2.6%	+1.1%	+2.3%	▲1.7%	▲0.2%	+0.3%
		SP500	1,335.85	1,340.28	1,290.93	1,303.82	+2.5%	+1.1%	+1.2%	▲3.1%	+0.0%	+0.5%
		NASDAQ	2,258.43	2,273.30	2,147.44	2,183.75	+3.4%	+2.6%	▲0.7%	▲6.2%	▲0.3%	▲3.7%
	英国	FT100	5,960.8	6,002.9	5,774.5	5,906.1	+0.9%	+3.0%	+1.0%	▲5.0%	+1.9%	+1.6%
	ドイツ	DAX	6,004.33	6,031.55	5,737.20	5,859.57	+2.5%	+3.0%	+0.7%	▲5.3%	▲0.2%	▲0.0%

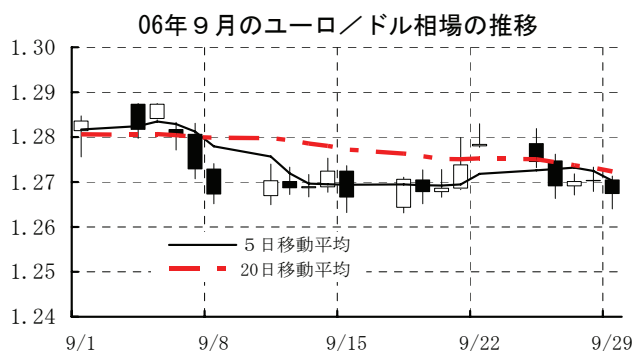
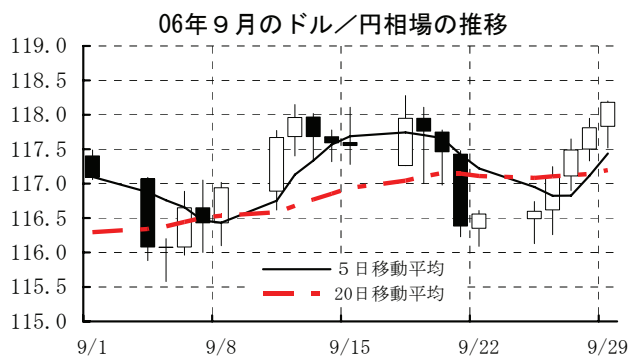


06年9月末の日経平均株価は16,127.58円（前月末比▲0.1%）と前月水準を下回った。月前半は日米の追加利上げ観測の後退などを受けて堅調な展開となった。しかし、中旬以降は景気の減速度合いを見極めるかたちで頭の重さが再確認される格好となり、日経平均株価は1万6千円を小幅下回る水準で推移、下旬には米経済指標の予想以上の悪化、新政権発足を前にした手控えなどから、一時1万5千円台半ばまで下げる場面も見られた。その後は、NYダウが史上最高値に迫るなか、やや値を戻した。

欧米市場ではまちまちの展開となった。米国では、景気減速による業績の鈍化はすでに織り込んだとして、専ら金利が低下した分だけ上昇する格好で、堅調な展開となった。原油価格が下落基調を辿ったことも上昇要因。NYダウは2000年1月14日につけたザラバベース高値11,750.28ドルに迫る形となっている。一方、欧州では、ECBの追加利上げ懸念が高い中、企業の景況感などが予想以上の悪化を見せたことなどから、冴えない展開となった。

## 【為替市場】

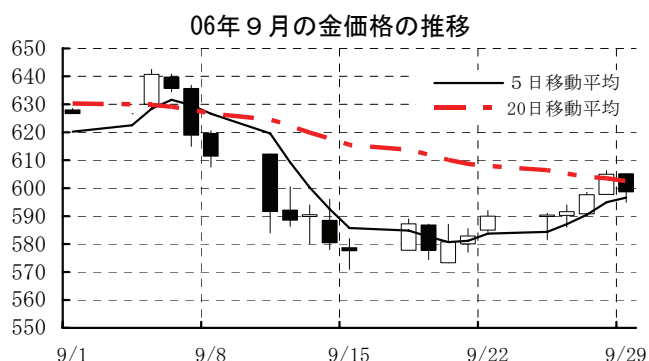
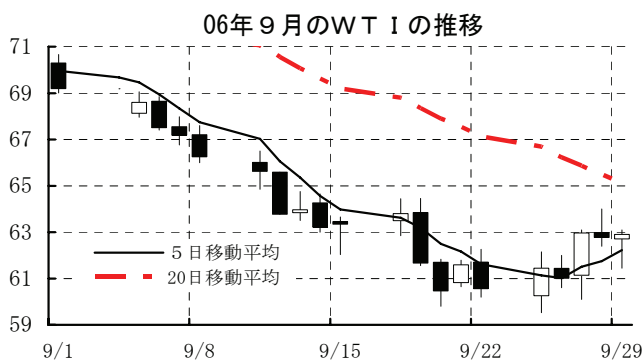
		前月の動き					過去の動き				
		月末値	月中高値	月中安値	前月末値	月間騰落率	月間騰落率				
							6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前
為替	USD/JPY	118.18	118.28	115.58	117.40	▲0.7%	▲1.7%	+3.4%	+1.0%	▲1.6%	▲0.2%
	EUR/USD	1.2674	1.2875	1.2631	1.2813	▲1.1%	+1.7%	+4.3%	+1.4%	▲0.1%	▲0.2%
	EUR/JPY	149.76	150.49	147.57	150.42	+0.4%	▲0.4%	▲2.7%	▲1.6%	▲1.8%	▲0.0%



9月末のドル／円レートは1ドル＝118.18円と、前月末比+78銭の円安ドル高となった。一方、ユーロ／円レートは1ユーロ＝149.76円と、同66銭の円高ユーロ安。FRB、日銀の追加利上げ懸念が大幅に払拭する一方、ECBは引き続き追加利上げ観測が高い状況が続いた。ただし、ECBによるあと一回の利上げはほぼ織り込み済みとして、主要通貨の為替相場は膠着状態となった。

## 【商品市場】

商品		前月の動き					過去の動き				
		月末値	月中高値	月中安値	前月末値	月間騰落率	月間騰落率				
							6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前
原油	WTI (期近)	62.91	70.66	59.52	70.26	▲10.5%	+8.5%	+5.8%	+1.1%	+3.7%	+0.6%
金	CMX (期近)	598.6	642.5	571.0	628.2	▲4.7%	+3.2%	+12.5%	▲1.8%	▲4.1%	+3.0%



9月末のWTI（期近物）は1バレル＝62.91ドルと、前月末比▲10.5%下落。需給がタイトな夏場のガソリン需要期を過ぎたこと、懸念されていたハリケーンの活動がそれほど活発でないこと、イランの核開発問題について、歩み寄りの姿勢があることなどを背景に、原油価格は下落基調を辿った。